

■ 守り育てる水産業の発展

栽培漁業やスマート水産業を推進するとともに、道産水産物の魅力を広く発信します。

(政策展開の方向性)

漁業生産の回復と安定化に向けて、栽培漁業を拡大し、陸上養殖の技術開発などに取り組むとともに、漁業経営体の育成や漁港施設の改良整備、担い手の育成・確保、ロシア・北方四島周辺水域における操業機会の安定的な確保に取り組めます。また、スマート水産業の導入による収益性などの向上、藻場や干潟の保全などを通じたブルーカーボンの活用に取り組めます。全国豊かな海づくり大会を契機として、豊かな海を守り次の世代につなげていくよう取り組むとともに、豊かな道産水産物など本道の魅力を広く発信します。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
栽培漁業の推進や経営の安定化等による水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○地元ニーズのある健苗性の高い大型マナマコの増産を可能とする既存増殖施設の改修を実施 ○快適で住みよい漁村の構築に向け、耐震岸壁を整備するために国への予算要望を実施 ○本道に適した養殖の展開方向について検討するとともに、新たな養殖手法を検証 ○ブルーカーボンの取組を推進するため吸収量の算定等によりカーボンクレジット取得の効率的手法の実証や普及啓発を実施 ○ICT技術等を活用したコンブ生産増大対策を実施 ○ロシア・北方四島周辺水域における操業機会の安定的な確保に向け、ロシアとの漁業交渉等への職員派遣や根室海峡における操業秩序確立のための補助等を実施 ◇天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ「守りぬく 光輝く 豊かな海」をテーマに、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会を厚岸町と釧路市で開催 	0706
水産業の担い手対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○北海道漁業就業支援協議会と連携して、就業支援フェア等を活用した就業希望者と受入者とのマッチングを実施するほか、電話やメール等による就業相談に応じるなど漁業就業の関心を高め漁業への新規就業を促進 ○漁業の振興及び漁村の活性化を担う漁業就業者を育成するため、道立漁業研修所において必要な知識、技術等に関する体系的な研修を実施 	0708
道産水産物の国際競争力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○貝毒や放射性物質のモニタリングの継続及びその結果の公表による安全性のPRを実施し、道産水産物の安全・安心を周知 ○輸出証明書の即日発行による輸出伸長のサポートを実施【R2:1,938件、R3:2,833件、R4:2,271件】 ○衛生管理の高度化による輸出促進に向け、水産加工場のHACCP認定取得施設数(対米、EU)の増加をサポート【R2:106、R3:111、R4:121】 ○道産水産物フェアの開催、ネット販促を実施し、輸出品目・輸出先国の拡大を促進するとともに、今後の展開に向けた課題を整理【R4:フェア開催(中国、米国等)、ネット販促(香港、豪州等)】 ○海外における商流構築に向け、高付加価値製品のPRを実施【R4:商談会開催(中国、香港)】 	0712